

令和8年度支援プログラム 案 宙

令和 8 年 2 月 1 日

事業所理念	宙は、様々な遊びを通して、楽しくわくわくした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)、Communication(伝える)の4つの力、視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00～17:30 第2単位 9:00～17:00
支援方針	①様々な活動を通して身の回りのできることを増やす。 ②集団活動に参加してルールやマナーを身につける。 ③新しいことに挑戦して興味の幅を広げる。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

本人支援	5領域	ねらい	支援内容	
	健康・生活	健康状態の維持・改善	健康状態の把握	生活リズムの形成
		生活リズムや生活習慣の形成	健康の増進	手洗い、うがい、マスク着用
			基本的生活スキルの獲得	リハビリテーションの実施
		運動・感覚		姿勢と運動・動作の向上
	構造化等により生活環境を整える		よく噛んでの食事	
	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用		姿勢と運動・動作の基本的技能の向上	身だしなみを整える 季節や天候に応じた服装
			姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用	椅子、床での座る姿勢、維持
	認知・行動	認知の発達と行動の習得	身体移動能力の向上	力加減の調節、ボタンの留め外し
			保有する感覚の活用	砂利道、芝生、石畳み等様々な道の歩行☆
		空間・時間、数等の概念形成の習得	感覚の補助および代行手段の活用	ストレッチ、体幹を鍛える活動☆
			対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応
	言語・コミュニケーション	言語の形成と活用	感覚や認知の活用	粘土、製作、塗り絵☆
			知覚から行動への認知過程の発達	おやつ・昼食メニューの選択☆
		コミュニケーションの基礎的能力の向上	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成	調理、おやつ作り☆
			コミュニケーション手段の選択と活用	数量、大小、色等の習得
	人間関係・社会性	他者との関わり(人間関係)の形成	認知の偏りへの対応	玉入れ、フルーツバスケット
			行動障害への予防及び対応	陣取りオセロゲーム、塗り絵
		自己理解と行動の調整	言語の形成と活用	だるまさんが転んだ、リズム運動
			仲間づくりと集団への参加	言語の受容及び表出
家族支援	ご家族のニーズを受け、家族(きょうだい)の困りごとを相談する場を設けたり、関係機関に繋いだりする等の支援を行う。			
職員の質の向上に資する取組	事業所の提供する支援の質を確保するため、年間計画に基づく事業所内研修の実施や、外部研修への派遣を行い、職員の質の向上を図る。			
地域支援・地域連携、主な行事	別紙①参照	移行支援	別紙①参照	

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。